

まちの話題

TOPICS



11/1 若狭湾の自然の中であそぼう

国立若狭湾青少年自然の家主催の「自然体験活動」に、町内公・私立保育所の年長児が合同で参加しました。若狭湾周辺の自然とふれあい、遊ぶことで、自然への興味や関心を高めるきっかけづくりが目的で開催され、子どもたちはハイキングコースを歩いて木の実を拾ったり、景色を眺めながらおにぎりを食べたりと秋の雰囲気を感じながら子ども同士での交流を深めました。



11/2 里山感謝祭

里山に広葉樹を広めるとともに、里道でのウォーキングの推進、河内川ダム完成を記念し、若狭町と北川総合開発対策協議会が主催して開かれました。参加者は若狭・小浜両ライオンズクラブより提供いただいた桜の苗木80本を記念植樹しました。その後、県内外の参加者約250人が駒ヶ岳トレイルウォーキングやダム周遊道路をウォーキングするなどして里山の風景を満喫していました。ウォーキング終了後には、里山の野菜を使ったバーベキューや鍋、ボート体験などダム周辺のアクティビティを楽しんでいました。



11/3 河内川ダム湖ふるさと若狭駅伝大会

念願の「河内川ダム」の完成を記念し、若狭町の新たな観光・スポーツスポットとして発信しようと、ふるさと若狭駅伝大会実行委員会が主催して、町内3つの駅伝を集約して開催されました。秋晴れのもと、中学生以上対象の「ダムRUN」に県外含め7チーム、町内の小学生対象の「ちびっこ駅伝」に14チームが、紅葉が始まったダム湖周辺を思い思いに走り、約300名もの家族らの応援を受け心地よい汗を流していました。



11/1 ~3 若狭町文化祭

若狭町内で文化活動をしている団体や個人が発表・交流することを目的とした若狭町文化祭がパレア若狭を会場に盛大に開催されました。ギャラリーや研修室では、文化協会会員のほか、小・中学生から一般まで絵画・書道・俳句・生け花など多彩な作品が出品され、たくさんの人で賑わっていました。音楽ホールでは、音楽・芸能の発表も行われました。また昨年好評だった「てづくり市」では、玄関前広場でハンドメイドのアクセサリーや雑貨、お菓子などいろんなお店が立ち並び、屋内のスタジオでも出展者によるワークショップが開催され、子どもから大人まで多くの人を楽しんでいました。



11/10 第2回みさき祭

第2回みさき祭が、若狭町みさき漁村体験施設「みさきち」(神子)で開催されました。

西浦地区と交流促進協定を締結している学校法人金井学園の福井工業大学と西浦地域づくり協議会との合同による実行委員会で企画しました。当日は、地域づくり協議会による豚汁の振舞い、屋台による炊き込みご飯とフランクフルト等の販売や射的、また福井工業大学生による科学実験キャラバン、ene-1カー展示や留学生による国の紹介等のコーナーが設けられ、約320名の地元子ども達や地域の人達で賑わい、楽しい交流が行われました。



11/13 美方高校創立50周年記念式典

創立50周年記念式典が行われ、全校生徒約460人と櫻本副知事や歴代校長など約200人が、半世紀の歴史を祝いました。式典では、今井伸幸校長が「地域とのつながりが強く期待も大きい本校は、地域活性化を担う学校であるという使命を改めて認識し、新たな一歩を歩んでいきたい」と挨拶しました。その後、卒業生で東京大学などで研究されている吉田丈人さんが美方高校在学中よりこれまでの歩みを説明し、全校生徒に対し「今の高校生活を大事にして今後いく来るか分からない岐路に臨んだ時、それをチャンスとして活かせる準備をすることが大事です」とエールを送りました。



11/20 ふるさと子どもコンサート

この日福井県と若狭町が、町内外の保育所、園児や小学生らを招いて、コンサートをおこないました。福井県警察音楽隊が防犯や交通安全の話を交えながら馴染みの曲を演奏しました。子ども達は、知っている曲になると体を動かしながら楽しんでいました。また、ヴァイオリンを実際に手にとって触れるコーナーもあり、指導者の真似をしながら興味深く音を出していました。



11/24 かみなか農楽舎収穫祭

毎年恒例の収穫祭が、かみなか農楽舎(末野)において開催されました。

新鮮な野菜や新米の直売コーナー、和太鼓などの演奏や餅つき体験がありました。また、トラクターの乗車体験では子ども達の人だかりが出来ると、穏やかな秋晴れのもと収穫の喜びあふれる一日となりました。



11/26 「令和」記念梅植樹 ～ウメ(紅映)～

新元号「令和」への改元を記念し、梅の植樹式が梅ヶ原の梅園で行われました。「令和」が万葉集の「梅花の歌」序文の中より取り上げられたことから、生産者などで作る若狭町梅振興連絡協議会が若狭町特産の梅のPRにつなげようと企画しました。

式には、同協議会長の森下町長、地元町民、梅の里小児童、梅の里保育園児ら約100人が参加し、18本の紅映の梅の苗木を植えました。また、参加した子どもたちの夢を短冊にした風船も飛ばし、植樹を祝いました。

その後、梅ヶ原集落センター前にて梅のPRソング「夢梅の町」を梅の里小児童63人と梅の里保育園児11人により、集まった地元の人たちの前で練習してきた歌を初披露しました。



11/30 矢島里佳トークイベント



パレア若狭にて、嶺南地域の職人さんたちが中心となり開催された「若狭の空と海とものづくり展」に合わせて矢島里佳さん(株式会社 和える 代表取締役)の講演会・意見交流会が行われました。

矢島さんは職人と伝統の魅力に惹かれ大学時代に日本の伝統文化・産業の情報発信の仕事を始め、大学4年の時に日本の伝統を次世代につなぐ株式会社 和える を創業しました。

これまで全国の職人さんとともに、生まれた時から大人になっても使え引き継げる日用品のオリジナルブランドから始まり、地域の伝統を活かしたホテルのプロデュースや個人・法人向けに商品のお詠え(オーダーメイド)を手がけています。

これからも信念をもって文化を育て、豊かになっていくことで経済を支える「美しく稼ぐ」という言葉が印象的な講演でした。



みかた温泉 きららの湯

健康通信

第2回

寒い季節には感染症予防の対策を

寒い季節にはインフルエンザやノロウイルスへの感染症が流行します。感染症を防ぐには予防対策と共に免疫力を高めるために温泉やお灸で身体を温めることが大切です。身体を温めるお灸のツボを紹介します。

一般的なインフルエンザの予防法

感染の主なルートは、感染した人のくしゃみや咳によって飛び散ったウイルスを吸い込むこと、ウイルスが付着した手が口や鼻に触れて入り込むことです。予防のためには、

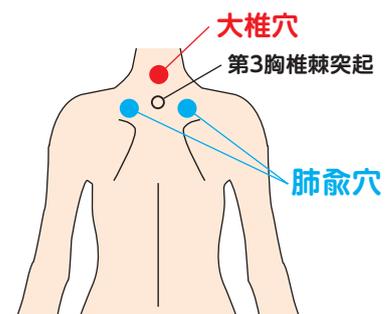
- ① 帰宅後の手洗いとうがい
- ② 人混みを避けてマスクの着用
- ③ 室内を適度に加湿
- ④ インフルエンザワクチンの接種が有効です。

お灸で身体を温めるツボ「大椎」^{だいつい}「肺俞」^{はいゆ}

大椎は頸の後ろにあり、頭を前に屈めて突出する第7頸椎棘突起の下に取穴します。お風呂でもこのツボが浸かるまで身を沈めましょう。

肺俞は大椎より脊椎の突起3つ下(第3胸椎棘突起下)の左右2横指(指2本分)にあります。

大椎と肺俞に温灸を1～2壮ずつすると身体全体が温まります。



きららの湯若狭鍼灸院院長 江川雅人 ☎0770-45-1517



レインボーライン
RAINBOW LINE

レインボーライン山頂公園 リニューアル進行中

今年度の大規模リニューアルでは、
山頂公園の東西南北4つのエリアにそれぞれ異なったテラスを設置します。
これにより山頂公園のどこの場所からも壮大な景色を眺めることが出来るようになります。

茶屋テラス 三方五湖に浮かぶ天空のテラス
ここにしかない異次元の感動

中央テラス

美浜テラス

若狭テラス (着工開始)

五湖テラス (着工中)

お得! 地元割引あります!!

山頂公園 入園料

通常料金…大人800円 小人600円

若狭町民・美浜町民
大人 **400円** 小人 **200円**
(小学生~中学生)

リフト乗車口のチケットカウンターにて、
運転免許証が保険証をご提示ください

2020年4月1日より料金改定

※リフト・ケーブル往復乗車料含む
※別途、三方五湖有料道路の通行料金が発生致します
※幼児(6歳未満)無料
※地元割引は1名の身分証明書の提示により5名まで適用

さらにお得!

年間パスポート

大人:3,000円
小人:2,000円
(小学生~中学生)

レインボーラインで初日の出

一年の計は元旦にあり

梅丈岳山頂から初日の出を拝み「和合神社」でご参拝

令和2年1月1日
料金所開門開始 6:30
ケーブル乗車開始 6:40

- 山頂公園…御神酒ふるまい
焼きだんご・ホットコーヒー 販売
和合神社御朱印・おまもり 御頒布
- ショップ(第1P) …初売り&福袋 販売

※平成31年元旦の写真です ※悪天候により中止の場合があります



レインボーライン
RAINBOW LINE

●営業時間 冬期(12/1~2/28) 9:00~16:30 (最終乗車16:00)

福井県三方上中郡若狭町気山18-2-2
TEL:0770-45-2678 (代) FAX:0770-45-1833
<http://www.mikatagoko.com>

